

開港百六十周年記念

装いの

横浜チャイナタウン

— 華僑女性の服飾史 —

Clad in History and Glamour:
Chinese Women and Their Clothing
in Yokohama Chinatown

2019 4.13_土 ~ 6.30_日

Saturday 13 April to Sunday 30 June 2019

開館時間 9:30 ~ 17:00 5月5日(日)・5月25日(土)・6月2日(日)は
19:00まで開館。券売は閉館30分前まで。

9:30 ~ 17:00 Open until 19:00 on Sunday 5, Saturday 25 May and Sunday 2 June 2019.
Last Admission 30 minutes before closing.

休館日 毎週月曜日。ただし4月29日(月・祝)と5月6日(月・祝)は開館。
4月26日(金)と5月7日(火)は休館。

Closed on Mondays (Except 29 April and 6 May). 26 April and 7 May 2019.

会場 横浜ユーラシア文化館 3階企画展示室、2階常設展示室一部

観覧料 一般 300円、小・中学生 150円。

5月25日(土)、26日(日)、6月2日(日)は観覧無料。

・毎週土曜日は、小・中学生、高校生は無料です。

・横浜市内在住65歳以上の方は無料です。

「濱ともカード」など証明できるものをご提示ください。

Admission: ¥300 for adults, ¥150 for primary and junior high school students.

■主催: 横浜ユーラシア文化館 ■共催: 横浜市教育委員会 ■協力: 広岡今日子、横浜華僑婦人会、
横浜華僑總會、横浜華僑總會、横浜セントラルタウンフェスティバル実行委員会、横浜中華街発展
会協同組合 ■後援: 朝日新聞横浜総局・神奈川新聞社・東京新聞横浜支局・毎日新聞横浜支局・
読売新聞横浜支局・NHK横浜放送局・tvk

張陳卓華婚紗衣裝
1929年 張雅齡氏所藏

160
161 TO 200
YOKOHAMA GENERAL TOWN FESTIVAL

横浜ユーラシア文化館
Yokohama Museum of EurAsian Cultures

横浜では 1859 年の開港以来、中国系の人びとの暮らしが営まれてきました。日本では幕末・明治・大正・昭和・平成の時代であり、中国では清朝・中華民国・中華人民共和国の時代です。この 160 年の歴史の中で、人びとの装いも変化しました。なかでも旗袍（チーパオ：チャイナドレス）の誕生は象徴的な出来事です。現在、中国系女性の民族衣装と考えられている旗袍は、1920 年代に誕生した新しい服装です。清朝が崩壊し中華民国が成立した新時代の中で、より活動的な服装を求めた女性たちは、満州族女性や漢民族男性の服を参考に、ゆったりとしたワンピース型の新たな「旗袍」を生み出しました。

本企画展では、旗袍の誕生と変化の歴史をひも解くとともに、幕末から現代までの横浜華僑女性の装いの変遷を、その衣装を身につけた人たちの横顔にも触れながら紹介します。装いは歴史であり、人生なのです。

■ 展示構成

第Ⅰ部 横浜華僑女性の服飾変遷

第Ⅱ部 20 世紀の中国服—旗袍の誕生と変遷

第Ⅲ部 横浜中華街の旗袍

トピックコーナー：母の肖像、婚礼衣装、ブラック・フォーマル、中華街の旗袍仕立て店

■ ギャラリートーク

担当学芸員が展示のみどころをお話しします。

日 時 4月20日(土) 15:00～、5月5日(日) 17:00～
5月24日(金) 15:00～、6月28日(金) 15:00～

■ ワークショップ

・中国結びにチャレンジ！ ・中国系の衣装を体験！

期 間 会期中の土、日、祝日、9:30～16:30(受付は16:00まで)

会 場 1 階 図書コーナー

参加費 無料

■ 展示関連講演会

講 師 広岡今日子(中国服コレクター)「旗袍の誕生と変遷」(仮題)

伊藤泉美(横浜ユーラシア文化館副館長)「横浜華僑女性の服飾変遷」(仮題)

日 時 6月9日(日) 14:00～16:00(開場 13:30)

会 場 横浜情報文化センター・6 階 情文ホール

受講料 500 円

定 員 200 名(事前申込制、申込多数の場合は抽選)

申込方法 氏名(フリガナ)、住所、電話番号を明記の上、往復ハガキまたはホームページからお申し込みください。

申込先 〒231-0021 横浜市中区日本大通 12 横浜ユーラシア文化館「展示関連講演会」係
<http://www.eurasia.city.yokohama.jp/>

※1 通につき 2 名様まで。2 名様でお申し込みの場合は同伴者のお名前(フリガナ)もお書きください。
※ホームページからお申し込みの場合は、ご用件欄に展示関連講演会受講ご希望の旨を入力の上ご送信ください。締め切り後メールにてご連絡いたします。

※EA ハマ発カード会員は優先的に申し込みを受け付けます。お申し込み時に会員番号をお書きください。

申込締切 5月26日(日) 必着



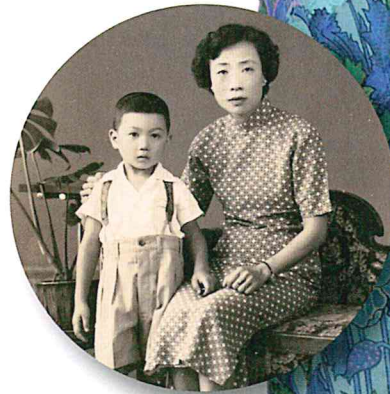
礼服 1940 年代
廣東會館俱樂部寄贈・横浜ユーラシア文化館所蔵



旗袍 1960 年代～1970 年代
李宏道家所蔵



旗袍 1930 年代前半～中期
広岡今日子氏所蔵



区朱秀頌と区傳宗 1955 年頃
区傳宗氏所蔵

旗袍 1960 年代～70 年代
周慶錦氏所蔵

観覧無料日 5/25(土)、26(日)、6/2(日)

Free Admission Days: 25-26 May, 2 June

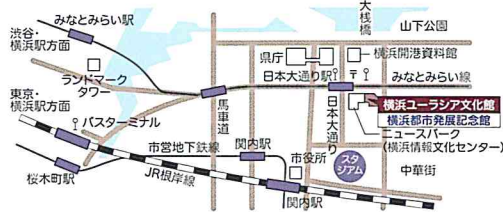
横浜ユーラシア文化館 Yokohama Museum of EurAsian Cultures

〒231-0021 横浜市中区日本大通 12

Tel. 045-663-2424 Fax. 045-663-2453

<http://www.eurasia.city.yokohama.jp/>

12 Nihon-odori, Naka-ku, Yokohama, Japan 231-0021



アクセス

- みなとみらい線日本大通り駅
3 番出口から徒歩 0 分
- JR 関内駅南口・市営地下鉄関内駅
1 番出口から徒歩約 10 分
- 市営バス「日本大通り駅南口」下車
徒歩 1 分